

## 令和 2 年第 2 回定例会一般質問

6 月 1 6 日 (火)

## 9 番 神志那 文寛 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求 め た 者	答 弁 者
1 新型コロナの影響による、市税等の支払い猶予、一時的な資金の緊急貸付について	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少するなど厳しい状況にある納税者に対して、国の決定を受けて本市では、4月8日に市のホームページに「市税等の猶予及び経済支援等について」と情報が掲載され、住民からの相談に応じてきているが、住民には十分に周知されているか。</p> <p>主に市税、社会保険料、使用料等、あわせて一時的な資金の緊急貸付について、状況を伺う。</p>	市長	
2 新型コロナ禍のもと、避難所の準備は万全か	<p>新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言は5月25日に全面解除されたものの、新型コロナウイルスが無くなったわけではなく、いわゆる「新しい生活様式」により引き続き感染拡大の防止対策を行うことが求められている。</p> <p>こうした中、「いま大災害が起きた場合の避難」について、住民がいま準備しておくこと、避難所の在り方など、テレビでも頻繁に報道されている。</p> <p>本市では、市報6月号にも、「出水期に備えて早めの防災対策と感染症対策を！」と、住民向けの広報が行われているが、市は、新型コロナウイルス感染拡大の防止に対応した避難所の準備をどのように進めているのか伺う。</p>	市長	

## 12番 小野 泰秀 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 林業について	<p>2018年5月に成立した「森林経営管理法」では、森林所有者の適切な森林管理の責任が明確化され、森林の経営管理ができない場合は市町村が委託を受けるなどの仕組みも定められた。</p> <p>また、2019年3月に「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律」が成立し、2019年度から市町村及び都道府県に対して森林環境譲与税の譲与が開始されている。</p> <p>これらの状況を踏まえ、本市の現状と取組について伺う。</p> <p>① 市の森林・林業の現状は。</p> <p>② 市の譲与基準の割合と譲与税額はいくらか。</p> <p>③ 「森林経営管理法」の中で、「意欲と能力のある林業経営者」とはどのような人を想定しているのか。</p> <p>④ 経営に適さない森林は、市町村が管理することになっているが、どのような管理をするのか。</p> <p>⑤ 森林環境譲与税の使途は公表しなければならないが、その内容はどのようなものか。</p>	市長	

<p>2 予算について</p>	<p>川野市長の思いや考え方が政策として反映された令和2年度の一般会計予算であるが、新型コロナウイルス感染症対策関連事業などの追加もあり、過去最高であった当初予算の規模は更に大きくなっている。</p> <p>これらの状況を踏まえ質問する。</p> <p>① 予算編成に当たり、市の地域経済をどのように捉えているのか。</p> <p>② 財政状況が厳しい中での予算編成において、どのような点に留意して編成されたのか。</p> <p>③ 大型事業の実施により市債の発行、増発が見込まれるが、後年度負担として市債及び公債費の動向は。</p> <p>④ 国は第2次補正として地方創生臨時交付金2兆円を追加補正したが、本市に対する配分はどのくらいとみているのか。</p> <p>⑤ 本市の財政状況と今後の見通しは。</p>	<p>市長</p>	
-----------------	--	-----------	--

## 2 番 嶺 英治 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 災害備蓄品の 取扱いについて	<p>コロナ禍が収束をみない中、災害シーズンが到来した。</p> <p>大分県から災害避難所の新型コロナウイルス感染防止策が市町村に通知され、災害時の避難者受け入れ態勢もこれまでと違い注意が必要な状況である。その中で、災害備蓄品などの備蓄状況も心配される。</p> <p>本市の備蓄状況やその取扱いについての取組を伺う。</p> <p>① 災害備蓄品の備蓄状況について。</p> <p>② 今後の備蓄品の備蓄予定や更新計画について。</p> <p>③ 災害時の備蓄品の活用見込みについて。</p>	市長	
2 ドローン技術 を活用した農業 の推進について	<p>第5期の中山間事業が始まった。大分県では、ロボット技術やICTを活用したスマート農林水産業推進方針を策定した。特にドローン技術は、農林業において防除作業などに効力を発揮し、作業効率の向上が見込まれる。本市では、ロボット技術やICT推進の中で、ドローン技術をどのように普及して、農業の効率化を推進・支援していくのか取組を伺う。</p> <p>① 本市のドローンを活用した農業の取組について。</p> <p>② ドローンの購入支援や普及について。</p>	市長	

## 5番 田嶋 栄一 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
<p>新型コロナウイルスが及ぼす諸施策への影響について</p>	<p>新型コロナウイルスの感染は日本中に蔓延し、経済活動が停滞するなど猛威を振るい、日常生活が根底から揺るがされている。状況は日々刻々と変わっていく中で、本市においては今日まで感染者が発生していないが、市政における諸施策への影響は計り知れないものがあると推測される。ついては、これまでどのような対策を講じたのか。また、予測される今後の対策について併せて伺う。</p> <p>① 本市におけるコロナ禍の現状と課題について。</p> <p>② 市民への情報発信の在り方について。</p> <p>③ コロナの感染は2波、3波が予測されるという。今後の対策について。</p>	市長	

6月17日(水)

## 4番 穴見 眞児 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答 弁 者
地域活性化について	<p>現在、コロナ禍の中ではありますが、幸い本市では今のところ感染者は報告されておりません。</p> <p>しかし、緊急事態宣言の発令や自粛要請などにより市内でも大きな影響が出ております。</p> <p>このような状況を鑑みると、改めて地域の活性化について考えるべきではないかと思えます。</p> <p>① 令和2年3月で補助事業としてのまちづくり協議会の活動が終了しましたが、市としてまちづくり協議会のこれまでの活動や取組をどのように評価しているか伺います。</p> <p>② まちづくり協議会については、現在、独自に活動を継続している協議会や取組を模索している協議会があると聞いています。今後の活動について、支援を行う考えがあるのか伺います。</p> <p>③ 地域振興協議会について、現在は旧小学校校区単位での枠組みとなっておりますが、少子高齢化が進む中で、枠組みの見直しも必要ではないかと思えますが市の考えを伺います。</p>	市長	

## 1 番 後藤 雅克 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 新型コロナウイルスについて	① 本市における新型コロナウイルスの影響について。 ② 本市の新型コロナウイルスに対する取組について。 ③ 今後の対策について。	市長	
2 幼児教育について	① 公立の保育園、幼稚園の現状について。 ② 今後の在り方について。	市長 教育長	

## 11番 小野 順一 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答 弁 者
1 森林整備について	<p>森林の多面的機能を発揮し、持続可能な森林資源を確保するためには、適時・適切な伐採・造林・保育の循環施業を行うことが必要である。</p> <p>本市の取組や状況について伺う。</p> <p>① これまで主伐された森林面積と、主伐後に再造林された面積について。</p> <p>② 林業従事者の推移について。</p> <p>③ 森林環境譲与税の扱いについて。</p>	市長	
2 都市再生整備計画について	<p>市の中心部である JR 三重町駅周辺の都市機能を高め、賑わいが創出される都市環境づくりを目指す計画であるが、以下の点を伺う。</p> <p>① 関係者への説明や協議はできているのか。</p> <p>② 生活排水の適切な処理の取組について。</p> <p>③ 公園の具体的な計画について。</p>	市長	

## 6番 川野 優治 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 予算について	<p>① 人件費抑制のため、どのような方策をとっているのか。効果は。 本年4月から会計年度任用職員制度がスタートしたが、人件費抑制と両立できるのか。</p> <p>② 全国紙のアンケート調査によると、本市は、一押し事業プロジェクトとして、園芸産地整備と庁舎等整備をあげている。 前者について、具体的にどのようなことをしようとしているのか。</p>	市長	
2 三重原地区の悪臭問題について	<p>今般、三重原区から議長宛てに悪臭問題に関する陳情書が提出されました。「移転の指導をお願いします」という趣旨です。 悪臭の現在の状況と市の対応について伺います。</p>	市長	